



カバーストーリー

錦帯橋（山口県）

錦帯橋は、山口県岩国市の錦川にかかる5連の木造橋で、日本三名橋に数えられています。

錦帯橋は国指定の名勝であり、巻きガネとカスガイを使った木組みの技法で造られており、反り橋の構造は精巧で、現代の橋梁工学からみても非の打ちどころがないと言われています。1673年、岩国3代藩主の吉川広嘉が木造橋を架けましたが、錦川の洪水によりすぐに流失しました。しかし、改良を加えて翌1674年に再建された橋は、1950年9月の台風29号による洪水で流失するまでの276年間、架け替えは何度か行われたものの、流失することはありませんでした。流失後、1953年に再建され、現在でも守られ続けています。

コウスバカゲロウ

体は暗褐色で、透明の翅を持ちます。夜行性ですが、日中でも、林縁などやや薄暗い環境で見られ、細長く大きな翅を使って、ヒラヒラとゆっくり飛翔します。幼虫はアリジゴクと呼ばれてています。雨の当たらない乾いてさらさらした土のある場所にすり鉢状の穴を掘って、穴に落ちた蟻などを捕食します。ウスバカゲロウに似ていますが、翅の幅の先端部がウスバカゲロウの翅より細くなっています。



○新年のご挨拶 2

建設業労働災害防止協会 会長 今井 雅則



○年頭所感 4

厚生労働省 労働基準局長 岸本 武史

国土交通省 不動産・建設経済局長 楠田 幹人



○ごあいさつ 8

第2回化学物質管理強調月間の実施にあたって
厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課長 中野 韶



○特集 9

①第2回化学物質管理強調月間実施要綱 9
②『リスク管理マニュアル』を活用した化学物質の自律的管理の進め方について 10
～新しい化学物質管理に向けた建災防の取組み～
建災防技術管理部化学物質対策センター 木幡 繁嗣



○COHSMMS認定 16

りんかい日産建設(株)九州支店、宮坂建設工業(株)、旭建設(株)、東亞道路工業(株)、北野建設(株)、高堂建設(株)が更新認定!!
建設業労働安全衛生マネジメントシステムセンター



○化学物質対策コーナー No.9 18

マニュアル作成に生かす化学物質の測定
(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
化学物質情報管理研究センター センター長代理 小野 真理子



○シリーズ 労災補償入門 22

第5回 労災保険の補償給付と民事の損害賠償
元労働基準監督官 酒井 康之



○建災防協進会 安全衛生保護具・機器コーナー 24

有害化学物質のばく露防止(化学防護服等の適正な選択と使用)
アゼアス(株) 防護服・環境資機材営業部 小島 良介



○災害事例に学ぶ 31

新築マンション建設工事において、地下2階底部で流動化処理土の表面をならす作業をしていたところ、流動化処理土が長靴の中に入り化学熱傷を発症



○災害統計 32

■ 建災防からのお知らせ

- ◆建災防ECサイトへの移行のご案内 15
- ◆動画「コスマス説明会」のご案内 16
- ◆第63回全国建設業労働災害防止大会開催 17

TOPICS

厚生労働省、中央労働災害防止協会が主唱し、経済産業省、環境省と協力連携する、「化学物質管理強調月間」が2月から始まります。厚生労働省化学物質対策課長にごあいさついただきました。最重点事項は、化学物質管理体制の構築とされています。令和7年度化学物質管理強調月間実施要綱(厚生労働省)を御確認いただき、事業者と働いている人が連携・協力して、実りある化学物質管理強調月間としていただければと思います。

本号の特集では、新しい化学物質管理に向けた建災防の取組みを掲載しております。建災防で作成している、作業別リスク管理マニュアルは、建設現場のリスクアセスメントを支援するためのものです。有効にマニュアルを活用していただけるよう、御一読をお願いいたします。